２０２５年５月１日発行　年間購読料１，２００円　発行責任者 池田章子

香川県高齢協グループ機関紙　**2025年 第233号（5･6月号）**

香川県高齢者生活協同組合/社会福祉法人ひだまり福祉会/一般社団法人香川県高齢者支援協会

ひだまり

ひだまり生協
香川県高齢者生活協同組合

〒761-1705　高松市香川町川東下 1190-1　TEL 087-899-6311
http://www.kagawa-koureikyou.org　FAX 087-899-6312

(組織状況)●組合員数 2,655 名 ●出資金額 17,582,000 円(2025 年 3 月末現在)

総代会にむけて

皆様におかれましては、日頃より香川高齢協の活動にご支援を受け賜り、心より感謝を申しあげます。

また前総代会におきましては、福祉事業の未来を見据えた私共の提案に満場一致にてご賛同頂けました事、大変有難く、心より感謝申しあげます。

お陰様で無事、社会福祉法人格を昨年12月に取得することが出来ました。

そして４月１日より、【香川県高齢者生活協同組合】【一般社団法人香川県高齢者支援協会】【社会福祉法人ひだまり福祉会】の３つの法人格を持っての事業がスタートをしております。

其々の法人格が持つ強みを活かしながら、オール香川高齢協グループとして、組合員の皆様方と共に知恵を出しあい、香川高齢協にご縁のある皆様方に喜んで頂ける事業を今後も目指してまいります。

どうぞ引き続き、皆様方のお力添えを何卒宜しくお願い致します。

理事長　池田章子

仲間を募集しています。

◎草刈り、植木の剪定、剪定のお手伝い、引越し手伝い、廃材処理

◎登録して頂くと、あなたの時間、
できることを誰かのためのサポート側として活躍してみませんか。

◎年金プラスαの収入を得る働き方をめざします。

◎仕事の依頼もご相談下さい。

仕事おこし事業部
☎080-2990-4586（森岡）

ひだまり村 10 周年＆ふれあい交流会

4月29日、ひだまり村前の広場にて記念式典が晴天の中、とり行われました。前日から支援協会の方々が舞台の準備に取りかかって下さり、当日はたくさんの方々にご参加頂きました。

ご近所の方やご来場の方に記念品の上用饅頭をお配りし、喜んで頂きました。

２０１４年に当時の理事長を筆頭に、組合員の皆様の高齢債をはじめ多くの方々のご協力を頂き、広い敷地にてデイサービス・訪問介護・居宅介護支援事業所・有料老人ホームのひだまり村が誕生し、開設10年を迎える事が出来ました。

これもひとえに、皆様方の温かいご支援の賜物と心より申し上げます。

この十年間を皆様と楽しく過ごせたことを大変うれしく思います。

プログラム

1. 開演の挨拶（池田理事長）
2. お祝いの言葉（宮川理事）
3. 香川ひびき太鼓
4. フラダンス
5. うちわ体操
6. 小傘大傘踊り
7. 閉演の挨拶（青梅会長）

香川ひびき太鼓の、迫力のある演奏です。利用者の皆さんも、手拍子で参加されていました。

フラダンスは、定期的に香川ひだまりの誕生会などに慰問にも来てくださっています。

優雅で美しい踊りでした。

皆さんで鳴子をもって、よさこいも踊って頂き、大盛り上がりでした。

うちわ体操

ひだまり川島と香川ひだまりの利用者様の合同で、高齢協音頭に合わせてうちわを持ち踊りました。他の参加者の方も、歌詞カードをみながら口ずさみ楽しんで頂きました。

小傘大傘踊り

山地先生の傘を使った踊りと銭太鼓です。

毎月一回、香川ひだまりの利用者様に銭太鼓とうちわ体操を教えてくださっているので、顔なじみです。華やかな踊りで皆さん喜ばれていました。

昼食はひだまり特製のちらし寿司や煮物、豚汁を皆さんでおいしく召し上がっていただきました。食後は、ひだまり村の見学を行い、スタッフや理事を交えながら、皆さんの困っていることや相談事をお茶を飲みながら団らんされました。

これからもよりよいサービスが提供できるよう、「たのしく仲良くたくましく」の精神で頑張って参ります。皆様ご協力ありがとうございました。

事業部

ふくし

ひだまり川島

ひだまり川島は、仏生山街道から少し南に入った春日川沿いの自然豊かな場所にあります。

四季折々の花が咲き、渡り鳥が飛来し羽を休めています。最近はコウノトリもよくみられるようになりました。

ひだまり川島は小規模多機能型居宅介護事業所で、通いを中心として訪問、泊りのサービスも組み合わせて利用できます。

セカンドハウスも併設しており、施設内で生活されている方もおられます。

ひだまり川島では、利用者さんが安心して穏やかな気持ちで生活できるように笑顔で声掛けをするように心がけています。

また、利用者様一人ひとりの思いを傾聴し、寄り添うことにより関係性を構築できるように日々努力しています。

要介護度が高い利用者様が多いですが、午後からも機能訓練を増やし、100歳まで歩けることを目標にしていきたいと思っています。利用希望の方や、介護スタッフも募集中ですので、いつでもご連絡ください。問合せTel〇八七-八四八-二八七七

ひだまり倶楽部

『共同霊廟』への納骨のご案内

ひだまり倶楽部では、共同霊廟（高松市西ハゼ町　圓通寺内）への納骨を呼びかけています。

共同霊廟を有する高齢協は全国的にも稀で、倶楽部や高齢協関係者、親族らが参加のもと春と秋の年2回、野田住職による手厚い合同供養祭が行われています。

宗教、宗派の制限はなく、仏教以外にキリスト教や神道などすべてに対応。面倒な草抜きや墓掃除は倶楽部のメンバーが行ってくれるため、年中いつでも手軽にお参りできることが特徴です。

組合員であることが納骨の条件で、33回忌で弔いあげ。一人暮らしや墓じまいを考えている方には心強い霊廟と言えるでしょう。料金は15万円（申込み料10万円＋納骨料5万円＝いずれも税抜）。無料駐車場あり。

問合せTel〇八七-八九九-六三一一

急　募

警備していただける人（未経験者大歓迎）を募集!

未経験者でも大丈夫です　丁寧にご指導いたします。
皆さん！　すぐに、活躍できますよ　　初任者研修後

＊組合員の皆さまも、ぜひともお近くのお知り合いの方をご紹介下さい

制服貸与　勤務地、勤務日は、相談可　兼業も OK！

いつでも、お気軽にご連絡ください。

警備事業責任者川西☎080-2851-4338　又は、本部☎087-899-6311 まで

2025 年度第 27 回通常総代会の開催について

定款第 50 条に基づき、香川県高齢者生活協同組合第 27 回通常総代会を開催いたします。

記

日　時　　2025 年 6 月 22 日(日) 14 時～
場　所　　丸亀町レッツホール
住　所　　高松市丸亀町 1-1 高松丸亀町壱番街東館 4 階

●ことでん「片原町駅」から徒歩で約 5 分
●JR「高松駅」、もしくはことでん「高松築港駅」から高松丸亀町壱番街まで徒歩で約 15 分

※第11回定時社員総会は、高齢協本部会議室にて 2025 年 6 月 17 日に開催(第 1 回理事会と同日開催)いたします。

通所・泊まり・訪問　すべて使える♪
利用者様・介護職員　募集！
小規模多機能型居宅介護
ひだまり川島
〒761-0443　高松市川島東町925-1
TEL 087－848－2877
明るいみんなが待っています！見学も大歓迎！

事業部
生きがい

『生きがい活動から出来る仲間づくり』

西讃地域センター生きがい事業部
統括センター長　宮崎孝夫
歌声「さつき」代表　奥山ひろみ

早いものです、前回「ひだまり」に掲載したのが令和2年3月でした。今年は令和7年、いま4月!。5年の歳月が走馬灯のごとく蘇ります。再度、歌声「さつき」の奮闘をお知らせします・・・。奮闘記パート②。

令和2年3月の「ひだまり」掲載より・・・『お陰様でスタートして約2年、登録会員数130名、月二回開催時約45名前後の参加をしていただいています。これも一次・二次・三次作戦を、初心忘れる事なく継続して繰り返した努力が実りつつあった時期でした。

▼一次作戦　「友人・知人・親戚」の方々に、さつきの紹介と開催スケジュールを一声かけながら配布

▼二次作戦　広域地域を対象とした「丸亀市広報」「西日本放送ラジオカー」「四国新聞特集」等のメディアの協力と、他の歌声グループへの武者修行での勉強・・・。仲間・絆・楽しみづくり

▼三次作戦　数多い頻度で継続的に告知していただく四国新聞「情報ナビゲーション「イベントガイド」「木曜倶楽部」掲載で認知度向上の足固め』

順風満帆かと思えた船出も2年絶たずして、全世界を震撼させた新型コロナウイルス感染症蔓延による空前絶後の暴風雨に襲われ、なすすべなく木の葉舞う漁船のごとく、身を寄せ合いひたすら耐え忍ぶ魔の時機が到来。先の見えない状況に解散やむなしと心の叫びがふつふつと湧き上がる。

平成30年から令和元年2月までは雨後の竹の子・・・。努力は報われる、そして多少「天狗」の時期でした。

令和2年3月からは地獄の試練飛沫・接触感染を防ぐため「三密を避けろ」は歌声「さつき」の活動を根底から否定するものでした。

又、丸亀市から20名以上の集まりは自粛下さいとの通知。思案の結果3月から6月迄お休みして善後策を考える事態に、開催対策として「三密を避ける」①密集させない20名以内での開催・・・一部、二部交代制　②密閉にしない　換気・・・窓、ドア解放、送風　③密接にしない　人との前後左右に間隔をとる、をベースに手洗い・手指消毒、フェイスシールド(マスク)使用、飲み物・お菓子配布を中止しての開催だが、少数意見ながら無謀、無責任の声、又、未知の病原菌への恐怖から参加者が大幅に減少、閑古鳥が鳴くごとくとなりました。

このすさまじい感染状態が何度も繰り返され、その都度休会、三密対策での開催で乗り切ることが出来、徐々に参加者が増えました。又、令和4年・5年・6年の11月の丸亀市主催の生涯学習まつり発表会に25名で参加した折や、12月に親睦会を実施した際の、参加会員の歓喜あふれる姿に、これこそ探し求める歌声「さつき」の原点を垣間見たおもいでした。

その後、コロナ感染症も完全終結には程遠いが少しずつ威力がそがれ五類感染症移行となりました。まだまだ後遺症で苦しむ方も多いながら、日常生活の歯車が動き出した日々となりました。

(1)

コロナ感染症に続く試練がまたも襲う。永らく活動拠点としていた丸亀市「生涯学習センター」が閉館となり、残念ながら令和6年4月より隣接する宇多津町保健センターへ移り活動となりました。

当初、丸亀市地域の会員様が離れ、宇多津町の新規会員増が見込めないのではと危惧しましたが、根強いご支持、ご支援をいただき参加者の減少を免れた状況に一安心です。

令和7年3月現在　登録会員数250名　月2回開催　参加者平均35名

今後、宇多津町、丸亀市を起点とした西讃広域地区での活動を図り、令和7年度に平均参加者50名とする。その為にはきめ細かく、繰り返し体験参加者を募り、新規会員増加を計りながら、疎遠会員の再度参加を促す。会員の方々が歌声「さつき」に参加すれば仲間の輪が広がり、楽しく、元気になれる場所の提供を常に心がける。

…いかがでしたか?歌声「さつき」奮闘記パート②。皆さん歌声「さつき」を体験してみませんか?。「体験参加大歓迎」です。

歌声「さつき」にご協力いただいている皆様に深く感謝し「元気に楽しく明るく人生100年」を合言葉に、これからも「日々青春」「日々前進」で仲間の輪をひろげます。　以上

組合員 各位

2025 年 6 月吉日

香川県高齢者生活協同組合
理事長　池田　章子

「ひだまり」機関紙・購読申込みのご案内

謹啓　初夏の候、日頃より香川高齢協へのご協力を改めて感謝申し上げます。

皆さま方には、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、香川高齢協もこの時期は新しい活動年度を迎えることとなります。今年度の総代会では「紡いで行こう!」つながる力とひろがる未来　香川県高齢協グループ『3 本の轍』

～全ての人が尊厳を持って、共に生きる地域社会を創ろう～のスローガンを掲げて、組合員皆さまと共に高齢協運動を進めて参りたいと思いを新たにしております。そこで、組合員皆さまとの情報共有を図る「ひだまり」機関紙の購読申込みをご案内差し上げます。

どうか一人でも多くの皆さまからのお申込みをお待ちしております。

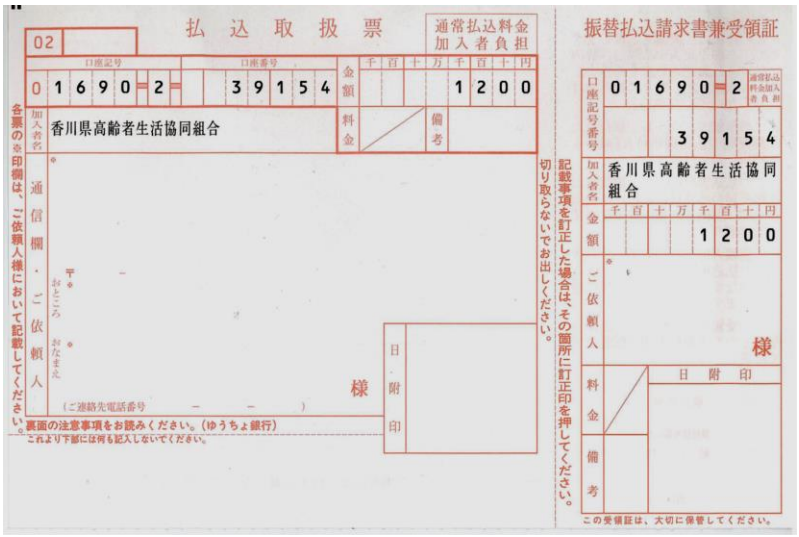
謹白

記

〈ご案内事項〉

※ひだまり機関紙・定期購読の申込みを希望される場合は、同封の
「払込取扱票」に必要事項をご記入頂きお振込をお願い申し上げます。

・年間購読料金-1,200 円



この『払込取扱票』に住所・氏名を記入の上、郵便局にて払込をお願いいたします。

◇郵便局の「通帳またはキャッシュカード」をお持ちの方は、ATM からも振込できます。

＊ぜひこの機会に、定期購読のお申込みをお願い申し上げます。

事業部
仕事おこし

『高齢者生活サポート隊』のメンバーを募集!!

香川県高齢者支援協会では、買物や見守りサービスなどを提供する「高齢者生活サポート隊」のメンバーを募集しています。

提供する役務は●見守りサービス(話し相手や安全確認)●生前・遺産整理●病院への付き添い●お墓参りの付き添い●買い物の付き添い●物品購入・配達●内職作業●掃除・洗濯など。

「できる範囲でお手伝い」がコンセプトで、空いた時間や経験を有効活用して、誰かの役に立ってみませんか?

現役時代のような報酬にはなりませんが、サポートを必要としている人とのマッチングが成功した際には、報酬も支払われます。

高齢者サポート隊としてサービスを提供するには、名前、住所、電話番号、メールアドレス、生年月日、運転免許の有無、家族構成等の情報と、協力してもらえる仕事内容を事前登録する必要があります。左記QRコードからの登録も可能。問合せTel〇八七-八一六-七一八五

老後の不安解消をお手伝い『終活サポートサービス』をスタート

前記の「高齢者生活サポート隊」の稼働を受けて、香川県高齢者支援協会では「終活サポートサービス」利用者も募集しています。

毎日の生活をはじめ、相続や家、お墓のことなど、老後の不安というのは常に付きまとうもの。

高齢者世帯や一人暮らし、また近くに頼れる人がいないなど、老後の準備や対策に不安を抱えている人も多いはず。

そんな不安の解消に少しでも役に立ち、生き生きとした毎日を送ってもらいたい、というのが趣旨で、住み慣れた街で安心して暮らせるためのサポートを行うことを目的としています。

通院、買い物など一人暮らしのお手伝いや、介護が必要な方への支援、入院の際のお手伝い、相続など死後の事務処理やお墓、供養などにも対応が可能といいます。

日常生活に困りごとがある方は、ぜひお気軽にご相談を。問合せTel〇八七-八一六-七一八五
http://www.kgw-s.org/syukatsu/

理事会報告

2025年 第11回理事会 4月15日(火)開催 本部会議室 13名出席

《審議事項》

●社会福祉法人「ひだまり福祉会」令和7年4月1日より始業。

土地建物の登記について、法務局より利益相反にあたると指摘され、役員の実印入り議事録の提出を理事会承認、法務局へ再届出、即登記完了となった。

●ひだまり村「10周年記念」ふれあい交流会を4月29日に開催することで近隣地域への案内、企画内容などを協議した。

●役員退任に伴う選任について役員選考委員会を開催し、新役員1名を承認し、第27回通常総代会(6月22日開催)で審議する。

●第11回定時社員総会は6月17日に開催する。

《報告事項》

●生きがい事業部より各同好会の活動報告がされた。

●2月度(単月・累計)収益状況が報告された。

●石清尾八幡宮「市立祭」(5月3日開催)奉納綱引き大会、川東花火大会(7月26日開催予定)についての要領などが説明され、地域交流策の一環として参加協力することが話し合われた。

あなたを守り隊手帳

丸亀町クリニック通信㉚

「生活習慣病と座位時間の関係について」

現代のライフスタイルでは、長時間座っていることが一般的になっており、これは健康に悪影響を及ぼす可能性があります。

日本人の平均座位時間は、世界で最も長く、一日約7時間という研究結果があります。これは、世界20か国中1位でした。

座位時間が長いと、運動不足になりやすく、肥満や糖尿病、高血圧などの生活習慣病のリスクが増加します。研究によれば、一日の座位時間が長いほど、心血管疾患やメタボリックシンドローム、うつ病の発症率が高まることが示されています。

特に、中高年層では、座りっぱなしの時間を減らすことが、健康維持に大きく寄与することがわかっています。

しかし、デスクワーク中心のビジネスパーソンや、トラックやタクシー運転手等の運転業務を担っている人など長時間座り続ける必要のある人たちにとっては、座る時間を短くするのは限界があります。

そこで、できるだけ仕事の合間に「立つ」、「動く」という動作を行い、その頻度を増やしましょう。30分に1回立ち上がり動いたり、ストレッチをしたりすることにより座りすぎによる健康リスクを軽減するといわれています。

日常生活の中では、例えば買い物の際に歩く距離を増やす、階段を使うなど、小さな工夫を取り入れることが効果的です。

生活習慣病を予防するためには、座位時間を意識的に減らし、定期的に身体を動かすことが鍵です。健康的な生活を送るために、ぜひ座位時間の見直しをしてみてください。

丸亀町クリニック　院長　豊永　慎二

「生きがい事業部」活動紹介

麻雀を楽しむ会

▼「麻雀は、老後の生活の一部です。ゲーム中は辛抱の二文字」河井徳夫83歳 ▼「アットホームに楽しんでいます」井村浩志73歳 ▼「定年後、認知症予防を目的に麻雀にはまっています」寺田順一79歳 ▼「ボケ防止で楽しみながら永く続けたいと思います」武上匡智76歳 ▼「入会しはや16年、週二回の麻雀がストレス解消唯一憩いの場所です」三好一巳 ▼「入部してもう21年、麻雀の時間が生活の張りで楽しいです」吉田孝子77歳

麻雀を楽しむ会　会長　河井徳夫
（活動場所　高松市木太町一三三三-一四　自宅車庫2階　毎週月曜・火曜11時45分～15時30分
〇八七-八九九-六三一一（本部）

【各同好会行事予定】

▼エルダーキャッツ

《エルダーキャッツ秋の公演》

日時　9月20日(土)　10時～
場所　多肥コミュニティーセンター
演目　「岩山家の場合」
～遺産相続でもめるドタバタ劇～
問合せ　善林　〇九〇-五九一四-〇〇〇一

▼ボウリング同好会

《高齢協主催ボウリング大会開催》

日時　10月14日(火)　13時～
場所　屋島MGボウル
参加費　1000円
※豪華賞品が沢山あります

問合せ　寺田　〇九〇-七一四九-八五一〇

▼さぬき満月会

《第21回さぬき満月まつり開催》

日時　7月26日(土)　17時～
場所　屋島山上県木園特設ステージ
入場料　無料
※屋島山頂で涼風吹かれて夏の夜の楽しいひと時を過ごしましょう
問合せ　岡野　〇九〇-五二七三-一九三一

▼グルメと散策を楽しむ会

《8月の高松まつり6000発の花火を海上で観覧》

日時　8月13日(水)
場所　花火会場近くの海上
参加費　約8000円
詳細後日参加者に連絡します
問合せ　二宮　〇九〇-四九七四-八四五七

「生きがい事業部」活動紹介

ダンスを楽しむ会

「ダンスを楽しむ会」は平成19年9月に設立して、18年目をむかえています。社交ダンスは、姿勢をよくして踊ることで健康になり、仲間とふれ合うことで認知症予防になると思います。

今は、川原先生の指導の下、年一回の発表会に向けて練習に励んでいます。毎週金曜日、木太コミュニティセンターにて、13時～15時にレッスンしています。

会員は和気あいあいと楽しんで踊っていますので是非一度見学にいらして下さい。心からお待ちしています。初心者の方も大歓迎です。　〇九〇-四五〇一-三四二三(木村)

利用者様募集中!
デイサービス
香川ひだまり
見学・体験　大歓迎　です！
手作りの昼食無料提供いたします
〒761-1705　高松市香川町川東下1190-1
月～土曜日　10：00～15：30　TEL　087-889-5011

「社会福祉法人ひだまり福祉会」始業のごあいさつ

理事長　青梅スミ江

私共は、地域に根差し、継続的に福祉サービスを提供する為に社会福祉法人を目指してきました。

そして、ひだまり村が誕生して10年目の節目となる昨年に、高松市から認可を頂き、念願の「社会福祉法人ひだまり福祉会」が誕生いたしました。

令和7年4月からは、香川高齢協で運営されてきた【デイサービス香川ひだまり】【訪問介護事業所ひだまりステーション】【住宅型有料老人ホーム ひだまり村】の3つの拠点が集まったひだまり村の運営を、社会福祉法人ひだまり福祉会が引き継いでおります。

気持ちも新たに、これからも地域の皆様に喜んで頂ける福祉サービスを提供すべく、更なる努力を行なって参ります。

どうぞ引き続きのご支援を、何卒宜しくお願い申し上げます。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

～各事業所からのメッセージ～

「デイサービス香川ひだまり」

当デイサービスは、利用者の皆さまが安心して過ごせるように、家庭的な雰囲気を大切にしています。特に提供させて頂いているお料理には定評があり、皆さんにとても喜んで頂いております。

また、利用者さま一人ひとりにあったリハビリやレクリエーションなどの個別援助にも力を入れております。

開設当時は5～6人程度だった利用者様も現在は22名の方にご利用頂くようになり、ご利用者の皆さまには、毎日楽しく過ごして頂いております。

これからも利用者の皆さんに喜んで頂けるようスタッフ一丸となって、よりよいサービスの提供に努めて参ります。

営業時間　月曜日～土曜日　10時～15時30分まで

お問合せ先Tel〇八七-八九九-五〇一一　管理者 福井まで

「訪問介護事業所　ひだまりステーション」

高齢者の介護をはじめ、障がい者の方のサポートをしています。

ヘルパーは利用者様のご自宅に伺い、お料理やお掃除など、利用者様ご自身で出来ないところのお手伝いをしながら、利用者様が今まで暮らしてきたお住まいで、今まで通りの生活をしていけるよう、サポートしています。

身体介護については、自宅内でのお風呂や排泄のお手伝いをさせて頂いております。

また障がい福祉サービスでは、自宅内の家事や入浴支援をはじめ、利用者様と一緒に外出をするなど、余暇活動の支援も行っております。

気になる方は、是非、お気軽にご相談ください。

お問合せ先Tel〇八七-八九九-六三一四　管理者 太田まで

「住宅型有料老人ホーム　ひだまり村」

有料老人ホームは当初、13の個室と2人部屋1室でしたがすべて個室となり、只今、15部屋となっています。お陰さまで、満床となり利用者様の第二、第三の居場所となり快適に過ごして頂いています。

ますます、元気で楽しい居場所となるよう努めていきたいと思っています。

お問合せ先Tel〇八七-八七九-七三三六　デイサービス香川ひだまり管理者 福井まで

脳とＡＩ

このごろ、新聞を見ていると、「ＡＩ」という文字がやたら目に飛び込んでくる。

新聞に限らず書物やテレビ、街中での横文字やカタカナの看板を目にしては、昔人間の私は全く閉口している。

これはつまり、私自身が時代についていけなくなっているということだ。ましてや、スマホともなると横文字の多さはそれどころではない。日本語よりも横文字のほうが多いときている。

携帯電話の会社は利益を得ようと二～三年ごとに機種変更をすすめてくる。うっかりそれに乗るとお金がかかるだけでなく、取り扱いはもちろん、まるで理解不能のような新語を勉強しなければならない。

さて、このＡＩだが、「生成人工知能」と呼ばれているが、実は「知能」であって「知脳」ではない。つまり血の通っていない機器なのだ。

大量のデータをコンピューターに組み込ませて人間の脳と同じように反応させるというシロモノで、文章も作れば会話も難なくこなすのである。

先日、ある喫茶店で従業員に代わってロボットが客席を動き回っているのを見た。表示したメニュー画面でお客さんの注文をとり、厨房にとって返すと配膳までしてくれる。これだと人件費も安くつくし、人手不足も解消するだろうが、客としては実に味気ない。

ホテルや会社のフロントに対話式の可愛いロボットを置いて人間と同じように客の対応をさせたり、独り暮らしの孤独な老人の話し相手までしてくれるロボットもあると聞いた。よくぞこんな凄いものが人の手でできるものだと驚くばかりである。

しかし遠い将来、人間が作り出したロボット軍団によって人間社会が消滅してしまうのではないかと要らぬ心配までしてしまう。

臓器移植が進んでいる現在だが、脳の移植だけは無理なようだ。考えると何がなんだか訳がわからなくなってくる。

私の父は若くして亡くなったが、いつどこで習得したのか、絵や筆を始め、あらゆる面で人並以上のように私には思えたが、人望も厚かったのだろう、小さな田舎町のボス(顔役)のような存在だった。

私にはそんな父が何となく頼もしくて心の中で尊敬していた。一方、お茶目なところもあって、町ののど自慢大会に出場し、マイク片手に舞台狭しと動き回って大喝采を受けたこともあった。私は恥ずかしくて木陰に隠れていたが、「無法松の一生」を歌ったあのときの父は九州小倉の松五郎になり切っていたのかもしれない。何故かその点だけは私も父のＤＮＡを受け継いでいるようで、このごろカラオケ大会などで同じようなことをしている。

そんな父が亡くなったとき、父の脳を私に移し変えられたらどんなにいいかと、思ったりしたものだ。

その頃はまだ、臓器移植の言葉すら聞かない時代だった。

父の脳ならともかく、義理人情の血も流れていないＡＩだと、例え移植出来るとしても、私はご免こうむりたい。

仰げば尊し

一
仰げば尊し　わが師の恩
教えの庭にも　はや幾年
思えばいと疾し　この年月
今こそ別れめ　いざさらば

二
互に睦し　日ごろの恩
別るる後にも　やよ忘るな
身を立て名をあげ　やよ励めよ
今こそ別れめ　いざさらば

三
朝夕馴れにし　学びの窓
蛍のともし灯　積む白雪
忘るる間ぞなき　ゆく年月
今こそ別れめ　いざさらば

文と切り絵　萩原幹生

ご一緒に楽しみませんか？

♠高松教室 （高齢協本部）

♠ひだまり麻雀会☎津田 090-2895-3347
・毎週土曜日と月 1 回は水曜日

♠高齢協劇団「エルダーキャッツ」(13 時 30 分～16 時 30 分
・毎週日曜日 木太コミュニティセンター
☎小西 090-1003-8568

♠讃木会☎三宅 090-7141-7297

♠ボウリング同好会☎木村 090-4501-3423

♠ダンスを楽しむ会
・毎週金曜日（13 時～15 時） 木太コミュニティセンター
☎木村 090-4501-3423

♠麻雀を楽しむ会☎河井 090-2787-9963
・毎週月・木曜日（11 時 30 分～15 時）

♠詰田川自然農園☎新名 090-1001-1571

♠グルメと散策を楽しむ会☎二宮 090-4974-8457

♠さぬき満月会☎岡野 090-5273-1931

♠西讃地域センター

♣琴平・ダンス十八番（13 時～17 時）
ダンスパーティー(6/8・22、7/3)第2第 4 日曜日
☎日野 090-3188-1672

♣歌声「さつき」（13 時 30 分～15 時 15 分）
・月 2 回(6/12・26、7/3)
宇多津町保健センター(町役場隣)4 階
☎奥山 090-2825-8849

■ご意見・お問い合わせは各部会の代表または高齢協本部まで 高齢協本部☎087-899-6311

編集後記

▼香川高齢協の象徴的存在といえるひだまり村が 10 周年を迎えました。4 月 29 日の記念イベントは天候にも恵まれ、太鼓演奏やフラダンスの催しが花を添えました。開演挨拶で池田理事長に無茶ぶり（笑）され、マイクを手渡された宮川理事は、専務理事だった開村当初を述懐し、ここまでの苦労話などを披瀝しながら更なる発展を祈念。10 年前のオープニングには筆者も出席しましたが、ひだまり村に全身全霊を捧げた故・中村大詔元理事長の開村式典での晴れやかな顔が、心地よい風のせせらぎに乗ってふと、舞い戻ってきたような錯覚に陥りました。一歩ずつ進化する香川高齢協の雄姿を、目を細めて喜んでいることでしょう。改めまして、合掌。▼見る角度や心の座標軸を意識的にずらすことで、ヒトの“短所”や“欠点”は時に『個性』とも捉えられます。無駄な争いを避け、平穏に生きていくために人間が無意識に身につけた武器ともいえます。歳を重ねるにつれ、身体の機能や記憶力が衰えていくこともいわば個性です。長い人生で蓄えてきた様々な知識や強靭な肉体を少しずつ開放し、身軽に終着駅へと向かうことは自然の摂理です。だからこそ今を生きる、今を楽しむ。高齢協を謳歌する方々は、片道切符の人生を純粋に愉しむお手本の様な存在に思えます。（SH）

訪問介護事業所ひだまりステーション

香川県高松市香川町川東下 1190-1
☎087-899-6314
利用者さんと登録ヘルパーさん募集中!
いつもの生活を送るお手伝いをしています